

# 第2回 四大学連合文化講演会

## 環境・社会・人間における「安全・安心」を探る —安全で安心の出来る社会—

～学術研究の最前線をやさしく解説する (Part2)～

日時：2007年12月4日 (火)  
13:00～17:00

場所：一橋記念講堂  
(東京都千代田区神田一ツ橋2-1-2)

主催：四大学連合 (東京医科歯科大学、東京外国語大学、  
東京工業大学、一橋大学)

共催：日本経済新聞社

企画：四大学連合附置研究所

後援：東京外語会、蔵前工業会、如水会

定員：500名 (入場無料)

お申込・お問合せ先：

東京工業大学すずかけ台地区総務課総務係  
〒226-8503

横浜市緑区長津田町4259番地 J2-1

TEL: 045-924-5903 FAX: 045-924-5970

MAIL: [suzu.som@jim.titech.ac.jp](mailto:suzu.som@jim.titech.ac.jp)

WEB: <http://www.sok.titech.ac.jp/kouenkai/H191204/>

### ■プログラム

- |             |  |
|-------------|--|
| 12:20       | 開場   |
| 13:00-13:05 | 開会の辞 東京工業大学 学長 (予定)  |
| 13:05-13:10 | 来賓のご挨拶 文部科学省   |
| 13:10-13:50 | 「持続可能な社会のための資源・エネルギー生産」<br>東京工業大学応用セラミクス研究所教授・原 亨和                             |
| 13:50-14:30 | 「バーコードから見た物価安定社会」<br>一橋大学経済研究所教授・渡辺 努  |
| 14:30-15:10 | 「脂肪組織の驚異とメタボリックシンドローム」<br>東京医科歯科大学難治疾患研究所教授・小川 佳宏                              |
| 15:10-15:50 | 「新たな戦争」の時代における人間の安全と安心：<br>アジア・アフリカからの視点」<br>東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授<br>黒木 英充 |
| 15:50-16:00 | 閉会の辞 東京医科歯科大学 学長 (予定)  |

### ■参加申込

参加ご希望の方は、インターネットまたは葉書・FAXにて郵便番号・住所・氏名・年齢・所属先等を明記し、2007年11月20日 (火) 必着で、上記宛先までお申込ください。

### ■講演者紹介



原 亨和

はら みちかず

1965年生まれ。東工大大学院修了。理学博士。現在、東京工業大学応用セラミクス研究所教授。専門は触媒、化学資源の生産、バイオフェューエル合成を一新する触媒の開発に成功し、この触媒の実用化開発を進めている。5th Scientific American 50 受賞 (2006年) -サイエンティフィックアメリカンが選んだ世界のベスト50研究者の11位。2007年からは神奈川科学技術アカデミー創設展開プロジェクト「エコ固体酸触媒」のプロジェクトリーダーを兼務。

URL: <http://www.msl.titech.ac.jp/~hara/>



渡辺 努

わたなべ つとむ

1959年生まれ。ハーバード大学Ph.D.(経済学)。日本銀行エコノミストを経て、現在、一橋大学経済研究所教授。専門は、金融政策、企業金融、国際金融。産業構造審議会基本政策部会委員などを務める。2006年度より学術創成研究「日本経済の物価変動ダイナミクスの解明:ミクロとマクロの統合アプローチ」の研究代表者を務め、一橋大学内に物価研究センターを設立(<http://www.ier.hit-u.ac.jp/~ifd/>)。

URL: <http://www.ier.hit-u.ac.jp/~watanabe/>



小川 佳宏

おがわ よしひろ

1962年生まれ。京都大学医学部卒業 医学博士。京都大学助手を経て、2003年より現職。専門は内科学・内分泌代謝学。メタボリックシンドロームの成因の解明と新しい治療戦略の開発を目指した分子医学的研究。日本内分泌学会専門医・指導医、日本糖尿病学会専門医・研修指導医。日本内科学会奨励賞、日本肥満学会賞、日本内分泌学会研究奨励賞、高峰謙吉研究奨励賞、井村臨床研究奨励賞、日本臨床分子医学会学会賞等受賞。

URL: <http://www.tmd.ac.jp/mri/prm/index.html>



黒木 英充

くろき ひでみつ

1961年生まれ。東京大学大学院修士課程修了。学術修士。現在、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授。1980年代末よりシリア、トルコ、フランスなどで近代シリアに関する歴史的文書調査に従事。レバノンの「中東研究日本センター」長を兼務。主な研究テーマ:中東地域における異教徒間関係の変容。著書等:The Influence of Human Mobility in Muslim Societies (編著 London & New York, 2003)、『対テロ戦争』とイスラム世界』(共著 岩波新書、2002年)等。

URL:

[http://www.tufs.ac.jp/common/is/kenkyu/soran/kuroki\\_hidemitsu.html](http://www.tufs.ac.jp/common/is/kenkyu/soran/kuroki_hidemitsu.html)